

建設業で働く 先輩に聞きました! 本音アンケート

Q1 なぜこの職種を選んだのですか?

- 高校生の時に土木関係の勉強をしたから。
- やりがいを感じる仕事に思えたから。
- 高校時代に専門分野を学び、その知識を生かし、土木の仕事に就いた。
- 高校の現場見学で複数の現場を見て将来携わりたいと思った。
- 国土に関する仕事がしたかった。
- 重機を動かしてみたかったから。
- 建築・リフォームに興味があったため。
- 中学生の頃から建設業に興味があったため。
- 建物を建てるのに、1~10までの全て見ることが出来るから。

- 以前から、街に残る仕事をしてみたいという思いがあった。
- 工業高校で専門知識を学んだことでより一層この職種を選ぶきっかけになった。
- 職人であった父の影響。
- 高校のインターンシップ・職場見学で実際に現場を見て。
- 家族が建設業をしていたので、興味があった。
- 道路を創ってみたいと思った。

Q2 今の会社でどんな仕事がしたいですか?

- 地図にはっきりと大きく載るような道路を作りたい。
- 新しい技術を使った工事をしてみたい。
- 法面屋の花形であるノズルマンをマスターしたい。
- 早く仕事を覚えて現場を任せたい。
- 大きな道路を作りたい。
- 資格取得、様々な現場を経験し、現場代理人として施工管理を行いたい。
- 地図に残り続ける仕事・達成感の味わえる仕事。
- 溶接や機械などできることならなんでもしたい。
- 社員全員で一つの仕事。
- 地域活性化に繋がる仕事。

Q3 仕事のやりがいをどんな時に感じますか?

- 一つの仕事が終わった時の達成感。
- 自分の想像通りの出来になった時。
- ひとつの仕事をやり遂げた時や責任ある仕事を任された時。
- 測量・計画をして、構造物が上手く出来上がった時。
- 災害現場で作業を行っていた時に、地元の人々に「ありがとう」と感謝された時。
- 工事を終えて、出来上がった構造物を目にした時。
- 日々の業務で自分の知らなかった事を発見した時。
- 今までできなかったことができた時。
- お客様に建物を見ていたいと喜んでおられる時。
- 現場が少しずつ完成していく所。
- 工事が完成し、その道路や橋を実際に通った時。



してもいい失敗を恐れない事。

辛いことがあってもあきらめず
がんばってほしい。

どの瞬間にやりがいを感じるかを知ることで、
自ずとあなた自身がやりがいを感じられる
仕事は何なのかわかってくると思います。

環境が変わり戸惑うことがあると思
いますが、日々の仕事に興味、
関心を持って取り組んでください。



私たち建設業は、若い力を必要
としています。私たちと一緒に
建設業の新しい未来を創ってい
きましょう。

たくさん学ぶ事があり大変だと思いますが、絶対将来自分の力になると
思うのでがんばってください!!

とりあえずやってみる、
これが成功の近道だと思います。

皆さんはまだ不安を抱えている
かもしれません
先生や先輩のアドバイスを
参考にして頑張ってください。

建設業で働く 先輩に聞きました！ 本音アンケート

Q4 仕事を楽しむ上で工夫をしていることは何ですか？

- 何もしない時間となるべく減らして、充実感をもって作業をする。
- 現場の人とよく話してコミュニケーションをとる。
- レクリエーションの参加や先輩との交流で気持ちをリフレッシュしている。
- いろいろな人と会話すること。
- ポジティブに物事を考える、引きずらない。
- 何事にも興味を持つこと。
- 協力業者さんと世間話をして、距離を縮めることで現場が楽しくなるようにしている。
- 毎日、笑顔！！
- 作業員さんとのコミュニケーションを多く行い、明るい現場作りに努めること。

Q5 仕事上の失敗談を聞かせてください。

- 構造物の高さを間違えてしまって、同じ作業をさせてしまったこと。
- 自分のミスで周りの人にたくさん迷惑をかけたこと。
- 丁張りを間違えて作業員さんの手を止めてしまったこと。
- 現場で必要な道具を忘れた。
- 昼寝して寝坊した。
- 役所に提出しなくていい書類を出しました。
- 作業当日に必要な材料が不足していたこと。

Q6 仕事で落ち込んだ時はどうしたら良いと考えますか。

- 仕事を忘れる。
- 上司や同僚など頼りになる人に相談する。
- 色々な人に相談したり、上司の失敗談を聞くと自分もこれからだ！って思えます。
- 会社の方や家族に話を聞いてもらうと気持ちが少し楽になるので周りの人に相談する事は大事。
- さっさと帰って好きな物を食べに行く。
- それ以上に努力する、もしくは何も考えない。
- 友達、親に相談して客観的な意見を聞く。
- 同級生と話をして、気分をリフレッシュする。
- 落ち込んだら先輩などに相談する。
- 趣味などで現実逃避する。

しまねの未来を
君たちに託したい
!!

周りを見渡してみてください。道路、橋、トンネル、住宅、オフィスビル等、みんなが何気なく使っている施設を作り、人間社会を成り立たせているのが建設業です。

“無”から“有”を生み出す無限の創造力と技術力を発揮して、地域の社会インフラ整備を担う傍ら、日常生活に欠かせない社会インフラを知恵と工夫により修繕し、その寿命を延ばして社会に貢献しています。

これらの全てにかかる建設業で、あなたも輝いてみませんか？やりがいがあり、一生の仕事であることは、先輩たちが証明してくれています。

一般社団法人
島根県建設業協会
会長 中筋 豊通

